

多目的ホール利用時の感染症対策チェックシート

確 認 項 目		チェック
ご利用にあたって	可能な限り参加者の間隔を確保する。 (ホールA) 18名までの利用とする。 (ホールB) 14名までの利用とする。 (ホールAB) 32名までの利用とする。	
参加者への事前確認	責任者は、参加者に以下の3つに該当しないことを確認し、該当する参加者がいる場合には参加をお断りした。 ①利用当日及び利用前の2週間以内に、発熱や風邪の症状がある。 ②利用前の2週間以内に、感染が拡大している国や地域から帰国（入国）した。 ③新型コロナウイルス感染者と濃厚接触した。	
	重症化しやすい人（ご高齢の方、基礎疾患がある方等）については、体調を十分に確認した上で利用する。	
	後日感染者の参加者が判明した場合に備えて、利用団体において氏名・連絡先を把握する。	
ご利用中	換気扇を回し、定期的にドアを開けて換気を十分に行う。	
	責任者は、参加者にマスクの着用を呼びかけるとともに、手洗い及びアルコール消毒の声掛けをする。	
	間近での会話・大声を避けて活動する。	
	飲食物の提供は行わない。	
	設備や備品の接触は最小限にする。	
	机・椅子、備品を使用した場合は、使用後に消毒を行う。	
ご利用後	多目的ホール利用後、2週間以内に参加者の中から新型コロナウイルス感染者が発症した場合は、速やかに報告をします。	

責任者として、本チェックリストに記載の各項目を遵守し、多目的ホールを利用しました。

利用日時： 令和 年 月 日 ()

利用時間： (午前・午後) 時 分 ～ (午前・午後) 時 分

団体名： 利用人数： 名

責任者氏名： 連絡先：